



地球環境のために

ISO14001
認証取得

製造室内の空調設備や製造工程における原料の煮詰め・冷却などに多くのエネルギーが使われている工場では、環境マネジメントシステムの認証を取得し、エネルギー使用量の削減など環境に配慮した生産活動を行っています。



食品廃棄物を
抑制する活動

製造の調整時などに発生する「不良飴」を有効活用するために、その大半を飼料・肥料としてリサイクルしています。また、生産管理の徹底により在庫を最適化することで、食品廃棄物を抑える努力をしています。



地域社会のために

フードバンク
活動

賞味期限内であるにも関わらず、様々な理由から市場に流通できない食品を、食糧を必要としている福祉施設や貧困者に配布する「フードバンク活動」を「セカンドハーベスト・ジャパン」を通して行っています。



セカンドハーベスト・ジャパン
日本で初めてフードバンク活動を始めたNPO法人。関東圏を中心に全国規模で活動。

飢餓撲滅
活動の支援

食糧支援機関である国連WFPの活動を評議員として応援しています。2014年からは、寄付つき商品を販売し、飢餓問題を伝え、子供たちに学校給食を届ける支援をする「レッドカップキャンペーン」に参加しています。



地域への
製品寄贈

本社や工場のある4拠点に、毎年カンロのキャンディを寄贈しています。児童施設や障害者、高齢者の施設などに配られ、毎年多くの方に喜んでいただいています。



CANDY PARK
ヒトツブのヒカリ

創業100周年を記念し、カンロ発祥の地に建つひかり工場敷地内に開設。カンロという企業やキャンディをより身近に感じていただきながら、地域の皆様を結びつけたいと考えています。



お客様のために

お客様目線の研究開発

常に原点を忘れることなく、また新しい時代のニーズにも応えるべく、お客様の視点に立った研究・開発に積極的に取り組んでいます。

食品関連法規の遵守

品質保証部門では、新製品の製品設計審査を実施し、食品関連の法令順守状況の確認を行っています。

トレーサビリティ

トレーサビリティシステムを導入し、従来に比べてさらに敏速かつ効率的に作業履歴を追跡することのできる体制を整えています。

VOC (お客様の声) 活動

お客様からのお問い合わせやご意見、ご指摘などは、すみやかに関係部署で閲覧できるようにし、製品やサービスの向上に役立てています。

カンロの事業活動

商品開発

生産

販売

お客様のもとへ



従業員のために

人材育成

従業員に能力向上と活用の機会を積極的に与え、使命感に燃えて業務を遂行できる人材を育成し、当社の持続的発展と従業員各人の幸福の実現を目指しています。

- 評価制度:業績の結果のみならず業務プロセスにも重点をおいた評価制度を導入しています。
- 教育制度:階層別教育、自己啓発教育(通信教育)、インストラクター制度、社外ビジネススクール受講支援など各種研修プログラムを実施しています。



ボランティア支援制度

「ボランティア休暇制度」を設け、従業員のボランティア活動を支援する体制を整えています。



健康管理への取り組み

- 従業員の年齢や性別に応じ、人間ドッグや女性のがん検診等の費用も会社負担にすることで、各種健康診断を受診しやすい環境を整えています。
- EAP(従業員支援システム)を導入し、カウンセリングやメンタルヘルス研修等による心の健康サポートを進めています。

マテリアルバランス

2013年1月～12月

カンロの生産段階における環境負荷の全体像

「マテリアルバランス」とは、企業の事業活動におけるエネルギーおよび資源の投入量 (INPUT) と、その活動に伴って発生した環境負荷物質 (OUTPUT) を数値に換算して、ひと目で分かるようにしたものです。

